



学校だより

令和3年度小川中学校
令和3年11月10日 発行

NO, 8 文責:小林 浩一

<後期始業式の校長講話より 11/4 木>

山々の紅葉も次第に美しさを増し、秋が深まる今日この頃となりました。しかし、二十四節気ではまもなく「立冬」となります。もうすぐ冬の足音が聞こえてきそうですね。

さて、今日から登校日数84日の後期がスタートします。84日と聞くと何となく長いように感じますが、私の感覚では、冬休み前後から時間の流れが早く感じられ、気づくと卒業式ということがあります。11月・12月はどうなのかと考えてみると、3年生は明日から奈良・京都への2泊3日の修学旅行にでかけ、2年生を中心に生徒会の引継ぎに向けての活動も本格化するなど11・12月も忙しい日々が続きます。それだけに、1日1日を大切に過ごすことが大切になってきますね。

ところで、前期終業式で、「心機一転」という話をしました。昨日までの休みに、何か考え、何か実行した人もいます。こんなことをしたという人は私に声をかけてください。

先ほど生徒代表で2年生の小林さらさんから発表がありました。三つの目標。その中でも、最上級生になるための準備についての思いが熱く語られていました。今後の飛躍、期待しています。

新学期スタートに際して今日は「竹」の話をしたいと思います。竹は、昔から縁起の良い植物とされ、お正月の門松など、めでたい場面によく見かけます。また、大空に向かってすくすくと真っ直ぐに伸びる様を、子ども達がすくすくと成長する姿に重ねて見ることもあります。明日から3年生がでかける修学旅行先の京都も竹林で有名な観光地がいくつもあります。

竹は、どんなに強い風や大雪に押し倒されても、折れることなく、また起き上がって成長を続けます。竹よりもはるかに太い幹の大木や硬いセメントで作られた電柱が、嵐で倒されたとしても、そのとなりで高く伸びた竹は、折れることなく生きているのです。

そこで、なぜ竹は、強風や大雪でも折れないのか。二つの理由があります。1つ目は「竹の根」のはたらきです。驚くことに竹は最初の4年間全然伸びないのに、5年後に一気に伸びるそうです。だからといって最初の4年間は全く成長しないということでもありません。それではどこが成長しているのか。実は最初の4年間のあいだに目には見えませんが、根っこが成長しているのです。最初にしっかりと根っこを張り、丈夫な基礎ができたところで、竹は大きく成長します。丈夫な基礎があるからこそ、竹は折れずに踏ん張っていられるのです。

2つ目は「竹の節」にあります。竹は、1日に1メートル以上成長することもある成長の早い植物です。しかし、ただ上へ上へと伸びたのでは、自分自身を支えきれなくなってしまいます。そこで、自分を支えるために「節目」があるのです。雪が積もった時は、体を「くの字」に曲げて 耐え抜き、簡単に折れることはありません。「節目」があるからです。

同じように、私たちも、「節目」があるから成長するのだろうし、更なる成長には、むしろ「節目」が必要なのだと思います。





例えば、大きな 困難に出合った時、「これは、竹の節目だ」と思ってみませんか。困難から逃げるより、「節目なのだから」と思って、笑って乗り越えることが、「強く、丈夫な節目を増やし」、以前よりも一歩上の成長につながると思います。

私たちの生活において「節目」にあたるのは、一年という長い「節目」もありますし、学期という「節目」や、毎月とか、一週間、毎日という「節目」もあります。これらを「単なる節目」でなく、成長する「竹の節目」にするためには、「節目」ごとに、「目標をはっきりと立てる」ことが必要です。

きりと立てる」ことが必要です。

私たちの毎日の生活にも多くの「節目」があります。失敗してもあきらめない心、思い通りにいかなくてもイライラしない心、何度でも挑戦する心、勇気を出して一歩前へ進む心・・・みなさんも、「自分の節」を作りながら毎日成長しているのです。そして、みんなが本気で何かに取り組んでいる時やつまずいて困っている時こそ「強い節」をつくるチャンスです。その時には、きっと周りにあなたを応援してくれる人がいるはずです。合言葉は『竹の節チャンス』です。

みなさんが憧れている芸能人やプロスポーツ選手はみな、辛い時に「強い節」を作ったからこそ、今の活躍があるのです

11月は日に日に寒さが増してきます。その寒さの中、畑の冬野菜は凍らないために、「でんぷん」を「糖」に変え、「甘み」を増していきます。私たちもこの秋、「竹の節」のような「自分の節」を作り、成長していきましょう。合言葉は 「竹の節チャンス」

一生徒代表の言葉

「後期に頑張りたいこと」 2年1組 小林 さらさ さん

私は後期に勉強、部活、生徒会の3つの点で頑張りたいことがあります。

まず、勉強では、自分の苦手な教科を重点的に勉強してテストに備えていきたいです。また、テスト勉強のやり方を自分に合ったやり方に工夫したり、苦手な記述問題に取り組んだりして、テストでの点数を少しでも上げられるようにしたいです。

次に部活では三年生が卒部をしたので、二年生が部を引っ張っていく立場になりました。3年生が創り上げてくれた部活をしっかりと引継ぎ、一年生を引っ張っていけるようになりたいです。一月にはアンサンブルコンテストがあるので、悔いの残らない最高の演奏ができるように今からたくさん練習していきたいです。

生徒会では、部活と同様に二年生が学校全体を引っ張っていく立場になります。これまで私は、生徒会や生徒集会でもあまり意見を言えていなかったで、これからは積極的に意見が言えるようになりたいです。また企画の提案などをして、さらに生徒会活動が活発に盛り上がるようにしていきたいと思っています。

後期になると二年生が学校の先頭に立って活動することが増えていきます。そのため、今よりも忙しくなるとは思いますが、勉強、部活、生徒会の3つのことすべてに力を入れながら、後期も頑張っていき、自信を持って三年生に進級できるようにしていきたいです。



10・11月の行事より

<1日小川②地域清掃ボランティア 10月19日(火)>

一日小川②ならぬ1時間小川が行われました。地域貢献としてお年寄り宅に行く代わりに地域の清掃活動を行いました。しかし、落ち葉が予想以上に多く、校務手の和田先生にも手伝ってもらいながらの作業となりました。前日の打ち合わせだけで事前準備もできない中、当日は3年生中心に声をかけ合いながら進めてくれました。おかげで役場からびつくらんどまでの通学路が見違えるようにきれいになりました。



<生徒集会と県新人体操競技壮行会 10月20日(水)>

生徒集会では編集・図書委員長さんから秋季読書月間についての説明がありました。(期間11月25日まで) 目的は学習センターの利用率を上げることと、記憶に残るような本との出会いです。そのために、友だちのお薦め本を読み、感想を書いて交換するという活動をする事や、シークレット企画を行うそうです。この期間中に記憶に残る1冊と巡り会えるといいですね。

その後、新人体操競技の壮行会が行われました。生徒会長さんからはこの時期に大会が行われること、参加できることに感謝しつつ、日頃の成果を発揮してきてほしいという壮行の言葉がありました。それを受け丸田さんからは日頃の練習を発揮してきますと力強い言葉がありました。



【壮行会の様子より】

<平和学習の旅①・② 10月22日(金) 11月5日(金)>

2年生のみなさんは、平和学習の旅①として、松代大本営跡地と上田にある無言館に行ってきました。西条印刷所の西条政美さんを講師に迎い、大本営跡地の歴史や背景について分かりやすく説明していただいたことで、より深く学ぶことができました。無言館では展示された作品に見入り、時間が足りないくらいでした。

平和学習の旅②として満蒙開拓平和記念館を訪問し、展示見学や館長さんからのお話しを聞くことができました。初めて知ること、感じたことも多くあったようです。この学習については、学んだことを全校へ発信してもらう予定です。



【松代大本営後地の説明を聞く】

<昼休コミュニティ SP 10月25日(月)>

小雨の中、保護者の方々が見守る中、「昼休コミュニティSP」が行われました。選手宣誓から盛り上がり、各種種目も接戦で見応えがありました。閉会式での放送・体育委員長さんの言葉に、楽しくできました。成功だと思つておりました。その通りだと思つておりました。

入念な準備、運営を行ってくれた放送・体育委員会のみなさん、参観され保護者の皆様、そして大会を盛り上げてくれた方々、ありがとうございました。



【全校リレーのスタート】

<理学療法士加藤先生授業 10月27日(水)>

理学療法士、加藤先生から自律神経は、その日、その時変わるもの、喜び、楽しんでいると脳と内臓が元気になる。そして、その逆は体を壊してしまうということ、ブラック企業の四コマ漫画とからめて、子どものうちは副交感神経が元々少し高い状態で、快復力が高い。しかし、ゲームなど長時間労働をして無理を重ねると体が弱っていくというお話がありました。

交感神経と副交感神経どちらも高いバランスで、心身ともにベストな状態をつくっていききたいですね。



【自分の考えを記入する生徒たち】

<3学年奈良・京都修学旅行 11月5日(金)~7日(日)>

まだ星の出ている早朝に、保護者の方々に見送られる中、3年生が奈良・京都修学旅行に出発しました。本来なら4月に予定されていた修学旅行、新型コロナウイルスの影響で、もう修学旅行は日程や見学地を変えなくてはいけないのではないかと思われましたが、10月中旬以降、コロナの新規感染者数が急激に減少し、今回の実施となりました。広島には行けませんでした、京都、奈良に行くことができ本当によかったです。

修学旅行隊より

令和3年11月5日

小川中学校の皆様 お元気でしょうか？

コロナ禍の中、無事に旅行に行くことができました。バス移動が半日程で、体を動かすことはあまりありませんでしたが、その分、午後はよく動きました。

午後は、法隆寺、薬師寺、東大寺、ささりんどろ(宿)という順番で巡りました。

世界最古の木造建築、薬師三尊像、奈良の大仏、有名なものを直に見ると迫力がすごくて、来てよかったと思いました。

二日目、三日目もがんばりたいです。

小川中学校3年より

小川中学校御中

令和3年11月6日

小川中学校のみなさんこんにちは！

私たちは今日、竜安寺、金閣寺、北野天満宮、二条城、銀閣寺、清水寺へ行きました。時間に余裕があったので、八坂神社にも行くことができました。

祇園を散策した時に、人力車や舞妓さんに会うことができました。今日はすごく天気がよく金閣が池にキレイに映っていました。金閣も池に反射した光があたってキレイでした。

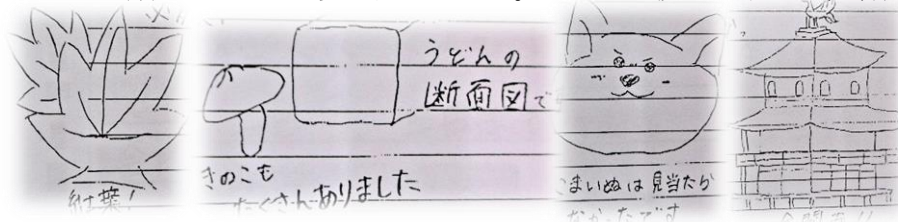
お昼ご飯は日本一太いうどんを食べました。もちもちしていてすごく美味しかったです。

どの建物やお庭も写真で見るとよりずっと大きく、キレイでした。

銀閣寺や清水寺の周辺は人が多く混み合っていて、すごく賑わっていました。私たちは人混みの中列が途切れないように必死について行きました。私はおじさんの足を3、4回踏んでしまいました。

一日で合計11kmほど歩き回りました。しっかり疲れを取って、最終日も楽しみたいです。

修学旅行旅行隊より



【3年生からのFAX送信より】



【法隆寺前で】



【奈良薬師寺五重塔】



【奈良の鹿と】



【竜安寺石庭を鑑賞する】



【金閣寺集合写真】



【昼食はバイキング】

< 1 学年総合的な学習のまとめを後輩に発表する 11月8日(月) >

1年生のみなさんが、総合的な学習で行っている地域学習について小学校に発表に行きました。小学生にもわかりやすいように、若鷹祭で発表した内容をクイズ形式にまとめ直して発表しました。クイズ形式での発表だったので、小学生も楽しんで参加していました。

先輩として小学校の後輩に、堂々と、そして伝えたい内容を相手に分かりやすく伝えられるように工夫したこと、全員参加で発表できた経験を今後活かしてほしいと思います。



【後輩を前に発表する】

< 児童・生徒の健康を考える会 11月9日(火) >



【講演の様子から】

よりよい睡眠のすすめ～メディアとの付き合い方～を演題に、日本快眠生活研究所、睡眠健康指導士、國井 修先生より、ご講演をいただきました。講演前に行われたメディアと睡眠についてのアンケート結果からは、メディアに2時間以上接している、気がつくと夜10時を過ぎているといった生徒が多いことがわかりました。

國井さんのお話しによると、睡眠は健康、学力、運動技能に深く関わっていて、特に学んだことは眠ることで記憶が定着するそうです。睡眠時間について見直すきっかけにしてください。

睡眠が学力に深く関わっていることに驚きました。ぼくは、7時間くらい寝ているのですが、それでは足りないということにも驚きました。それに、スマホは2時間くらい使っている時もあるので、1時間以内になりたいと思いました。
(3年生 男子生徒の感想発表より)

〈お知らせ〉

【新人大会の結果】

県新人大会 体操競技 (10月23日(土)) 丸田 拓実さん

床 9.60 7位 あん馬 9.60 6位 跳馬 10.55 4位 鉄棒 7.90 7位 総合 37.65 7位

令和3年度第42回長水地区中学校新人バレーボール大会 (10月23日(土) 24日(日))

女子バレーボール部

1日目 1回戦 ○小川更北2-0 附属長野 2回戦 ×小川更北0-2 鬼無里・新町・中条

2日目 1試合目 ×小川更北0-2 篠ノ井西 2試合目 ○小川更北2-1 松代

3試合目 ○小川更北2-1 櫻ヶ岡 長水大会 13位

長水大会シード決め大会 (10月23日(土) 24日(日))

男子バレーボール部

1日目 1回戦 ×小川中条広徳0-2 北部 2回戦 ×小川中条広徳0-2 更北

2日目 1試合目 ×小川中条広徳0-2 附属長野 2試合目 ×小川中条広徳0-2 東部

長水シード決め大会 19位

令和3年度秋期北信地区中学校バレーボール大会 (11月6日(土) 7日(日))

女子バレーボール部

1日目 1試合目 ×小川更北0-2 東北 2試合目 ×小川更北0-2 小布施

2日目 1試合目 ×小川更北0-2 篠ノ井西 2試合目 ○小川更北2-0 南宮

3試合目 ○小川更北2-0 櫻ヶ岡 秋期北信大会 21位

令和3年度第42回長水地区中学校新人バレーボール大会 (11月6日(土) 7日(日))

男子バレーボール部

1日目 1試合目 ×小川中条広徳0-2 櫻ヶ岡 2試合目 ×小川中条広徳0-2 戸隠

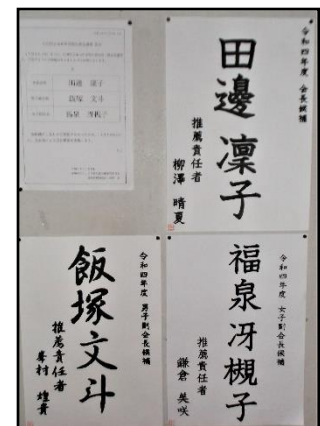
2日目 1試合目 ×小川中条広徳1-2 附属長野 2試合目 ×小川中条広徳1-2 東部

長水大会 19位

【生徒会三役候補者、推薦責任者の紹介】

会長候補	田邊 凜子さん	推薦責任者	柳澤 晴夏さん
男子副会長候補	飯塚 文斗さん	推薦責任者	峯村 煌貴さん
女子副会長候補	福泉 冴槻子さん	推薦責任者	鎌倉 美咲さん

11月9日(火)より各学年への教室訪問、11月18日(木)立会演説会、投票となります。



○児童虐待の根絶に向けて～地域全体で子どもたちを見守り育てるために～という文部科学大臣のメッセージが書かれたプリントをお配りしました。全国的にも児童虐待件数が増加傾向にあるようです。もし、気になる点がありましたら、学校までお問い合わせください。

○長野県公立高等学校入学者選抜制度(第三次案)の説明動画について(通知)が県教育委員会より出されている通知文も配布いたしました。現小学校6年生のみなさんの高校入試から導入される新たな制度についての動画についてです。小学校に兄弟姉妹のいるご家庭はご確認ください。